

日蓮大聖人御書全集

みのぶそうじょうしよ

身延相承書

新版  
2232

みのぶそうじようしよ

# 身延相承書

にちれんいちご

ぐほう

びやくれんあじやりにっこう

ふぞく

ほんもん

日蓮一期の弘法、白蓮阿闍梨日興にこれを付嘱す。本門

ぐつう だいどうし

こくしゆ

ほう

た

弘通の大導師たるべきなり。国主この法を立てらるれば、

ふじさん

ほんもんじ

かいだん

こんりゆう

とき

ま

富士山に本門寺の戒壇を建立せらるべきなり。時を待つべ

じ

かいほう

わ

もんでいとう

きのみ。事の戒法というはこれなり。なかんずく我が門弟等、

じよう

まも

この状を守るべきなり。

こうあんごねんみずのえうまくがつ

にち

にちれん

かおう

弘安五年壬午九月 日

日蓮

花押

けつみやく

しだい

にちれんにっこう

血脈の次第

日蓮日興